平成３１年１月２１日　第７回雲南市立病院建設委員会	
雲南市立病院　企画財政課	資料№.３－１

雲南市立病院

新公立病院改革プラン

経営効率化　編

平成２９年度実績

平成 31 年 1 月 21 日

雲 南 市 立 病 院

新公立病院改革プラン２年目（平成 29 年度）実績について
【経営効率化】

【総括】

平成 29 年度の常勤医師数は、前年度末から 2 名増の 22 名でのスタートとなった。収益につきましては、平成 29 年 7 月の介護療養病床（48 床）の医療療養病床（48 床）への転換に伴う要件確認期間 3 ヶ月間の単価半減による減収等のマイナス影響があったが、全病床の病床利用率が 91.2%と高い水準の維持により、経常収益は前年度比 6,724 千円の増収となった。一方、費用は給与費が勧奨退職者による特別負担金、医師をはじめ職員数の増、ベースアップ等による増加があり、経常費用は前年度比 197,850 千円の増加により経常損益は 60,271 千円の赤字決算となった。また、新棟建設に伴う医療機器の固定資産除却費 54,257 千円を特別損失に、長期前受金戻入 7,405 千円を特別利益に計上し、当期純損益は 107,123 千円の純損失となった。当期純損益は赤字計上となったが、一番重視している内部留保資金は、単年度で 33,708 千円の蓄積が図れ、繰越内部留保資金は 1,502,950 千円となり経営基盤の持続を図ることが出来た。

病院建設については、平成 30 年 3 月 3 日竣工式、19 日の入院機能移転を経て 22 日に念願の新本館棟を開院した。今後は、既存の東棟改修工事を開始し、順次西棟解体・外構工事を行い、平成 31 年 9 月のグランドオープンを目指して工事の安全に努めながら進めて行く。これからも、雲南医療圏の中核病院として、安心・安全・良質な医療を継続して提供できるよう経営努力を図る。

記

１．病院建設に伴う影響
（１）病院建設に伴う負担　P1
①事業費の大幅増に伴う経営への影響について
②事業の進捗に伴う事業費の状況について
（２）病院建設に伴う償却と戻入れについて（費用・利益計上）　P2
（３）病院建設に伴う資産消耗費と戻入について　〃

２．職員数計画に伴う影響
（１）職員数計画　P3
（２）給与費の推移　〃

３．収益確保
（１）患者数（１日当り）と病床利用率　P4
（２）診療単価　〃
（３）収益目標　〃
（４）診療行為件数　P5
（５）施設基準の取得・維持　P6
（６）手術件数　〃

（７）平均在院日数　P6
（８）保健事業・訪問事業　P7

４．費用削減
（１）業務委託の見直し　P8
（２）材料費の見直し　〃
（３）繰延勘定償却費　〃
（４）報償費　〃
（５）経費の目標値　P9

５．繰出金の調整
（１）繰出金（一般会計負担）の考え方による基準外繰出金の見直し　P10

６．経常収支の目標について
（１）平成２９年度実績　P10

７．各年度の収支計画
（１）経営指標　P11
（２）収益的収支目標　P12
（３）資本的収支目標　P13

１．病院建設に伴う影響

⑴　病院建設に伴う負担

現在建設工事は順調に進んでいるが、下記①②のことが懸念され、状況を報告する。

①事業費の大幅増に伴う経営への影響について

説明：大幅な事業費の増（●）はあったが、カバー（○）が図れている

●事業費の増

	計画時	最終発注時	２９年度末	比較
総事業費	６５億	９７億	９８億	**３３億円の増**

○カバー項目

	計画時	実績と見込	２９年度末	比　較
１）金利の低下	２．２％	０．５％		△１．７％
２）補助金(建設部分)	０円		６億円	６億円の削減
３）内部留保資金	７億円		１５億円	８億円の増加

１）　＊金利の低下は返済額に大きく影響する
　　＊借入額が大きいので効果は大である
　　＊事業費に換算すると　　→　　<u>１７億円の削減</u>

２）　＊補助金の確保により借入額を減ずることが出来る

３）　＊当初の計画時では建設時７億円の蓄積を図る計画であった
　　＊２９年度決算で、内部留保資金１５億円の蓄積が図れた
　　＊例えば、事業費の増で毎年２千万の返済額が増加すると３０年返済で６億円の支払い増になるが、内部留保資金は蓄え保証となる

１）＋２）＋３）

<u>１７億</u>　＋　<u>６億</u>　＋　<u>８億</u>　＝　**<u>３１億円のカバー</u>**

②事業の進捗に伴う事業費の状況について

平成３０年２月に西棟建物の一部に建築ＪＶの調査によりアスベスト材が見つかったこと、また改修予定の東棟･渡り廊下棟の屋上防水シートが建築ＪＶの指摘により、経年劣化対応による改修が必要となった。

・西棟アスベスト材処分費
　処分費　３４，０００千円
・東棟・渡り廊下棟屋上防水シート改修費
　改修費　１４，０００千円

(2)　病院建設に伴う償却と戻入について（費用・利益計上）

（単位：千円）

		①減価償却費		②長期前払消費税償却		③長期前受金戻入	
		当年度	通期	当年度	通期	当年度	通期
平成 28 年度	実績	0	0	1,580	1,580	0	0
平成 29 年度	計画	21,867	21,867	8,260	9,840	1,719	1,719
	実績	22,141	22,141	7,420	9,000	2,403	2,403
	比較	274	274	△840	△840	684	684

(3)　病院建設に伴う資産消耗費と戻入について（特別損失・特別利益計上）

（単位：千円）

	項目		資産減耗費	長期前受金戻入
平成 28 年度	医師住宅･文化倉庫･介護施設取り壊し	実績	69,478	0
平成 29 年度	医療機器更新による廃棄	計画	40,000	4,100
		実績	54,257	7,405
		比較	14,257	3,305

２．職員数計画に伴う影響

(1)　職員数計画

基準日：平成 30 年 4 月 1 日　　単位:人

職　種	H28	H29	H30		計画対比
			計画	実績	
①　医師	21	24	24	24	0
②　看護部長	1	1	1	1	0
③　看護師	123	123	125	125	0
④　助産師	6	8	7	7	0
⑤　准看護師	3	3	3	3	0
⑥　保健師	2	2	2	3	1
⑦　看護助手	9	9	9	9	0
⑧　薬剤師	6	6	6	6	0
⑨　検査技師	11	11	11	11	0
⑩　放射線技師	7	8	8	8	0
⑪　臨床工学技士	1	1	1	1	0
⑫　視能訓練士	2	2	2	2	0
⑬　理学療法士	17	20	20	20	0
⑭　作業療法士	10	12	12	12	0
⑮　言語聴覚士	2	2	2	2	0
⑯　管理栄養士	3	3	3	3	0
⑰　調理師	10	10	10	9	△1
⑱　事務員	18	18	18	18	0
⑲　相談員	2	3	3	3	0
合計	254	266	267	267	0

①２９年度の常勤医師数は、前年度末から２名増（内科・外科医師各１名）の２２名体制でのスタートとなり、８月には外科医師１名、９月に整形外科医師１名が増員となり２４名に、３０年度は同数の２４名スタートとなった。

(2) 給与費の推移

（単位:千円）

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		計画対比
			計画	実績	
医業費用給与費	2,337,064	2,293,826	2,381,000	2,547,061	166,061
訪問看護給与費	60,788	58,712	61,000	61,854	854
療養病床給与費	128,292	134,309	132,000	38,253	△93,747
計	2,526,144	2,486,847	2,574,000	2,647,168	73,168

３．収益確保

(1)　患者数（１日当り）と病床利用率

（単位：人・%）

		H27 年度	H28 年度	H29 年度		計画対比
				計画	実績	
一般病床	患者数	143.3	147.1	144	149.1	5.1
	病床利用率	89.6	91.9	90	93.2	3.2
包括ケア病床	患者数	40.1	39.0	39	39.3	0.3
	病床利用率	93.3	90.7	90.7	91.3	0.6
回復期リハ病床	患者数	28.5	28.3	27	29.6	2.6
	病床利用率	94.9	94.4	90	98.8	8.8
療養病床	患者数	42.1	41.9	44	38.2	△5.8
	病床利用率	87.6	87.3	91.7	79.6	△12.1
入院合計	患者数	254.0	256.3	254.0	256.2	2.2
	病床利用率	90.4	91.2	90.4	91.2	0.8
外来	患者数	395.4	388.4	400	385.4	△14.6

(2)　診療単価

（単位：円）

	H27 年度	H28 年度	H29 年度		計画対比
			計画	実績	
一般病床	33,233	33,476	32,800	33,130	330
包括ケア病床	32,030	32,581	31,500	32,052	552
回復期リハ病床	25,352	28,385	26,800	28,284	1,484
療養病床	15,455	15,488	15,430	15,781	351
外来	7,887	7,881	7,800	8,215	415

(3)　収益目標

（単位：千円）

		H27 年度	H28 年度	H29 年度		計画対比
				計画	実績	
	一般病床	1,742,781	1,797,822	1,724,000	1,802,661	78,661
	包括ケア病床	470,163	463,732	448,000	459,210	11,210
	回復期リハ病床	264,221	293,499	264,000	306,008	42,008
入院収益		2,477,165	2,555,053	2,436,000	2,567,879	131,879
療養病床		237,961	236,928	248,000	220,209	△27,791
外来		757,776	743,758	758,000	766,242	8,242

(4)　診療行為件数

項目		H27 年度	H28 年度	H29 年度		計画対比
	目標	実績	実績	計画	実績	
脳血管ﾘﾊﾋﾞﾘ	単位/月	1,800	2,077	2,000	2,558	558
運動器ﾘﾊﾋﾞﾘ	単位/月	4,050	4,463	4,500	4,565	65
呼吸器ﾘﾊﾋﾞﾘ	単位/月	66	21	70	16	△54
がん患者ﾘﾊﾋﾞﾘ(H29 新規)	単位/月	－	225	230	167	△63
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ総合計画評価料	件/月	168	184	170	170	0
人工透析	件/月	231	221	230	269	39
薬剤管理指導	件/月	319	308	320	202	△118
退院時薬剤情報管理指導	件/月	13	10	20	6	△14
無菌製剤処理料	件/月	102	112	110	70	△40
薬剤総合評価調整加算	件/月	－	3	10	2	△8
上部内視鏡	件/月	514	503	520	526	6
下部内視鏡	件/月	38	39	40	47	7
腹部ｴｺｰ	件/月	230	231	230	225	△5
心ｴｺｰ	件/月	61	65	70	62	△8
頸動脈ｴｺｰ	件/月	8	8	10	10	0
下肢静脈ｴｺｰ	件/月	14	17	20	15	△5
乳腺ｴｺｰ	件/月	19	23	20	27	7
ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨｰ	件/月	70	80	70	77	7
心電図	件/月	605	610	610	607	△3
ﾎﾙﾀｰ心電図	件/月	8	6	10	6	△4
脳波	件/月	4	4	10	6	△4
CT	件/月	383	367	400	366	△34
MRI	件/月	227	212	230	203	△27
外来栄養食事指導料	件/月	30	33	30	42	12
入院栄養食事指導料	件/月	9	10	10	13	3
退院支援加算 1	件/月	－	41	70	39	△31
人間ﾄﾞｯｸﾞ	件/月	70	74	75	72	△3
各種健診	件/月	191	199	195	203	8
ｵﾌﾟｼｮﾝ健診	件/月	300	322	310	319	9
特定健康診査	件/月	37	37	40	37	△3
特定保健指導	件/月	16	26	18	13	△5
予防接種	件/月	256	300	260	330	70

(5)　施設基準の取得状況

①　療養病棟入院基本料 2 の取得

・平成 29 年 10 月取得が図れた。

②　療養病棟療養環境加算 1 の取得

・平成 29 年 10 月取得が図れた。

③後発医薬品使用体制加算　：　平成 29 年度目標　－　体制加算 1 の取得

後発品使用比率の推移

年月	後発品使用比率
平成 29 年 4 月	55.74%
平成 29 年 6 月	71.06%
平成 29 年 7 月	76.18%

・平成 29 年 7 月 1 日時点（3 ヵ月間実績）で 70%を超えたことにより、後発医薬品体制加算 1（旧基準：70%以上）の取得が図れた。

・平成 30 年度には、同加算 2（新基準：80%～85%）を目指す。

(6)　手術件数

（単位：件）

	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
			計画	実績	計画対比
月当たり	83	79	85	75	△10

(7)　平均在院日数

（単位：日）

	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
			計画	実績	計画対比
一般病床	19.4	19.1	20	19.8	△0.2

(8)　関連事業（保健事業・訪問事業）

1）保健事業　　（単位：人・千円）

項目	H27 年度実績		H28 年度実績		H29 年度 計画		H29 年度 実績		計画対比	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
人間ドック	842	28,928	887	30,583	900	31,000	866	29,795	△34	△1,205
各種健診	2,292	34,931	2,473	37,242	2,340	35,000	2,434	37,357	94	2,357
オプション検査	3,598	18,445	3,872	18,751	3,720	19,000	3,829	18,590	109	△410
特定健康審査	449	3,777	444	3,735	480	4,000	439	3,717	△41	△283
特定保健指導	197	1,662	311	2,625	216	2,000	157	2,384	△59	384
予防接種	3,077	23,526	3,596	26,805	3,120	24,000	3,957	30,241	837	6,241
合計	10,455	111,269	11,583	119,741	10,776	115,000	11,682	122,084	906	7,084

※増収目標は 32 年度に 27 年度対比で 9,000 千円の増収計画

※予防活動の増進に努めたことにより、前年度比 2,343 千円、計画比 7,084 千円と増収が図れた。引き続き、予防活動の増進に努めるとともに、判定結果へのフォローアップを図りたい。

2）訪問事業　　（単位：人・千円）

項目	H27 年度実績		H28 年度実績		H29 年度 計画		H29 年度 実績		計画対比	
	延患者数	金額	延患者数	金額	延患者数	金額	延患者数	金額	延患者数	金額
医療保険	2,577	26,082	2,366	24,003	2,806	28,000	2,460	24,967	△346	△3,033
介護保険	4,350	33,808	5,052	39,408	4,392	35,000	5,030	38,452	638	3,452
その他	153	790	190	973	166	1,000	185	937	19	△63
合計	7,080	60,680	7,608	64,384	7,364	64,000	7,675	64,355	311	355

※増収目標は 32 年度に 27 年度対比で 3,000 千円の増収計画

※地域包括ケアシステムを推進する上で、訪問看護、訪問リハビリともに利用者数の増加により増収が図れ、28、29 年度実績で 32 年度目標を達成した。

４．費用削減

(1)　業務委託の見直し

医事業務、清掃業務、警備業務、施設業務ともに現在新本館建設中にて、今後業務仕様の変更が必要であり、２９年度は現状維持の状況であった。よって改善には至らず。

(2)　材料費の見直し

特記事項として、現在推進している後発品の使用比率向上による削減効果について

① 当院は出来高請求病院であり、仕入額は減額になるも薬価差においては大きく変わらない。

② 包括病棟（回復期リハ病床、療養病床、包括ケア病棟）では多少の効果は出ている。

(3)　繰延勘定償却費

（単位:千円）

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
繰延償却費	9,024	4,060	4,060	4,060	0

※　改善目標は 32 年度に 27 年度対比で 9,000 千円の減

(4)　報償費

（単位:千円）

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
報償費	170,860	178,767	170,000	176,619	6,619

※　改善目標は平成２７年度対比で２０，０００千円
平成２８年度対比で４０，０００千円　の削減

(5)経費の目標値

（単位：千円　税抜）

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
厚生福利費	1,252	1,550	2,100	1,485	△ 615
報償費	170,860	178,767	170,000	176,619	6,619
旅費交通費	6,649	5,625	6,800	6,921	121
職員被服費	8,386	6,758	16,000	14,644	△ 1,356
消耗品費	7,743	8,166	8,000	8,527	527
消耗備品費	3,666	4,235	9,000	1,889	△ 7,111
光熱水費	62,030	60,121	65,000	69,004	4,004
燃料費	28,176	26,860	30,000	30,478	478
食糧費	108	120	200	122	△ 78
印刷製本費	1,999	964	2,000	1,142	△ 858
修繕費	31,675	39,047	35,000	36,911	1,911
保険料	6,329	6,429	6,400	6,007	△ 393
賃借料	41,605	42,376	43,000	46,946	3,946
通信運搬費	8,621	6,382	8,000	6,503	△ 1,497
委託料	217,150	217,024	221,000	217,588	△ 3,412
手数料	167	167	200	151	△ 49
負担金	2,098	2,102	2,200	2,172	△ 28
保安費	65,423	65,091	67,800	65,533	△ 2,267
衛生費	13,236	20,569	24,000	24,021	21
広告料	740	145	900	280	△ 620
交際費	1,114	882	1,100	970	△ 130
公租公課	43	55	100	39	△ 61
貸倒引当金繰入額	200	1,100	1,100	1,100	0
雑費	7,104	6,571	7,000	7,133	133
計	686,374	701,106	726,900	726,185	△ 715

研究研修費の目標

項目	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
謝金	368	310	500	1,008	508
図書費	3,640	5,050	5,100	5,227	127
旅費	4,388	6,091	5,000	6,866	1,866
研究雑費	3,324	6,821	5,400	6,850	1,450
計	11,720	18,272	16,000	19,951	3,951

５．繰出金の調整

(1)　繰出金（一般会計負担）の基準外繰出金の見直し

①基準外繰出金の協議について

・雲南市と協議が図れ平成２９年度より、ルール化の算定方式（へき地医療の確保に要する経費・リハビリテーション医療に要する経費を追加）を定め、基準外繰出金の解消を図った。

②他会計繰入金対医業収益比率

（単位：千円）

	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
基準内	267,350	272,708	425,545	429,876	4,331
基準外	187,323	172,045	0	0	0
３条繰入金計	454,673	444,753	425,545	429,876	4,331
医業収益	3,823,359	3,902,945	3,832,807	3,979,499	146,692
比率	11.9%	11.4%	11.1%	10.8%	△ 0.3%

・比率＝3 条繰入金／医業収益

・全国の自治体立同規模病院のＨ２８年度実績は１５．９％である。

・比率が低い方ほど繰入額は少ない。

・当院の繰出金は県内及び全国の自治体病院の中においても、対医業収益比率が下回った中で経営を図っている。

６．経常収支の目標について

(1) 平成２９年度実績　　（単位：千円）

	H27 年度	H28 年度	H29 年度		
	実績	実績	計画	実績	計画対比
経常収支	34,160	130,855	△ 143,220	△ 60,271	82,949

※平成２８年度まで５期連続の黒字計上であったが、平成２９年度は６０，２７１千円の赤字計上となった。

【主な要因】

・介護療養病床から医療療養病床への転換に伴う実績要件確認の為、単価が 3 ヶ月間半減となった。　　収益減：△３０，０００千円

・給与費が勧奨退職者による特別負担金、医師をはじめ職員数の増、ベースアップ等により増加した。　　費用増：　６０，０００千円

※但し、高い病床利用率による収益増と病院建設に伴う負担を最小限に抑えることにより計画に対し改善が図れた。

７．各年度の収支計画

(1)　経営指標

科目／年度		H27 年度	H28 年度	H29 年度		
		実績	実績	計画	実績	計画対比
経常収支比率		100.8%	103.1%	96.7%	98.6%	1.9%
医業収支比率		95.0%	97.4%	92.2%	94.7%	2.5%
入院	一般病床					
	病床数	160 床	160 床	160 床	160 床	0 床
	看護配置	10 対 1	10 対 1	10 対 1	10 対 1	－
	平均患者数	143.3 人	147.1 人	144.0 人	149.1 人	5.1 人
	平均単価	33,233 円	33,476 円	32,800 円	33,130 円	330 円
	病床利用率	89.6%	91.9%	90.0%	93.2%	3.2%
	平均在院日数	19.4 日	19.1 日	20.0 日	19.8 日	△0.2 日
	地域包括ケア病床					
	病床数	43 床	43 床	43 床	43 床	0 床
	平均患者数	40.1 人	39.0 人	39.0 人	39.3 人	0.3 人
	平均単価	32,030 円	32,581 円	31,500 円	32,052 円	552 円
	病床利用率	93.3%	90.7%	90.7%	91.3%	0.6%
	回復期リハビリ病床					
	病床数	30 床	30 床	30 床	30 床	0 床
	平均患者数	28.5 人	28.3 人	27.0 人	29.6 人	2.6 人
	平均単価	25,352 円	28,385 円	26,800 円	28,284 円	1,484 円
	病床利用率	94.9%	94.4%	90.0%	98.8%	8.8%
	療養病床					
	病床数	48 床	48 床	48 床	48 床	0 床
	平均患者数	42.1 人	41.9 人	44.0 人	38.2 人	△5.8 人
	平均単価	15,455 円	15,488 円	15,430 円	15,781 円	351 円
	病床利用率	87.6%	87.3%	91.7%	79.6%	△12.1%
外来	平均患者数	395.4 人	388.4 人	400.0 人	385.4 人	△14.6 人
	平均単価	7,887 円	7,881 円	7,800 円	8,215 円	415 円
給与費対医業収益比率（決算統計の算出方法）		53.2%	50.8%	54.7%	53.8%	△0.9%
材料費対医業収益比率（決算統計の算出方法）		15.4%	14.8%	15.0%	14.8%	△0.2%

(2)　収益的収支目標

（単位:千円　税抜）

科目／年度		H27年度	H28年度	H29年度		
		実績	実績	計画	実績	計画対比
収益的収入	1. 事業収益	4,243,293	4,299,553	4,154,765	4,313,228	158,463
	(1)医業収益	3,522,921	3,600,407	3,480,096	3,860,709	380,613
	ア. 入院収益	2,477,165	2,555,053	2,436,000	2,733,631	297,631
	イ. 外来収益	757,776	743,758	758,000	766,242	8,242
	ウ. その他医業収益	163,374	174,549	158,000	177,061	19,061
	エ. 一般会計負担金	124,606	127,047	128,096	183,775	55,679
	(2)医業外収益	413,871	395,212	357,469	325,469	△ 32,000
	ア. 受取利息配当金	461	201	200	213	13
	イ. 一般会計補助金	81,883	71,833	69,760	161,668	91,908
	ウ. 補助金	34,496	27,332	15,000	26,535	11,535
	エ. 一般会計負担金(ルール化分)	60,861	73,828	227,689	84,433	△ 143,256
	〃　(基準外分)	187,323	172,045	0	0	0
	オ. 患者外給食収益	818	697	840	762	△ 78
	カ. 長期前受金戻入	29,430	30,171	25,480	26,325	845
	キ. その他医業外収益	18,599	19,105	18,500	25,533	7,033
	(3)訪問看護収益	61,436	65,514	64,100	64,952	852
	ア. 外来収益	60,680	64,384	64,000	63,864	△ 136
	イ. その他医業収益	756	1,130	100	1,088	988
	(4)療養病床収益	239,002	237,966	249,000	54,693	△ 194,307
	ア. 外来収益	237,961	236,928	248,000	54,457	△ 193,543
	イ. その他医業収益	1,041	1,038	1,000	236	△ 764
収益的支出	2. 事業費用	4,203,070	4,237,722	4,333,885	4,420,351	86,466
	(1)医業費用	3,789,198	3,781,347	3,875,300	4,092,454	217,154
	ア. 給与費	2,337,064	2,293,826	2,381,000	2,547,061	166,061
	イ. 材料費	562,754	555,962	545,000	584,403	39,403
	ウ. 経費	686,374	701,106	726,900	726,185	△ 715
	エ. 減価償却費	187,734	207,398	206,400	214,854	8,454
	オ. 資産減耗費	3,552	4,783	0	0	0
	カ. 研究研修費	11,720	18,272	16,000	19,951	3,951
	(2)医業外費用	179,128	160,709	179,285	164,868	△ 14,417
	ア. 支払利息及び企業債取扱諸費	53,164	50,146	56,015	52,125	△ 3,890
	イ. 患者外給食材料費	563	741	700	560	△ 140
	ウ. 消費税及び地方消費税	94,865	86,952	90,100	80,420	△ 9,680
	エ. その他医業外費用	15,767	12,660	17,000	17,133	133
	オ. 繰延勘定償却	9,024	4,060	4,060	4,060	0
	カ. 長期前払消費税勘定償却	5,745	6,150	11,410	10,570	△ 840
	(3)訪問看護費用	64,056	60,915	64,000	63,770	△ 230
	ア. 給与費	60,788	58,712	61,000	61,854	854
	イ. その他費用	3,268	2,203	3,000	1,916	△ 1,084
	(4)療養病床費用	170,688	165,273	175,300	45,002	△ 130,298
	ア. 給与費	128,292	134,309	132,000	38,253	△ 93,747
	イ. その他費用	32,588	25,561	28,000	6,749	△ 21,251
	ウ. 減価償却費	9,808	5,403	15,300	0	△ 15,300
3. 経常損益		34,160	130,855	△ 143,220	△ 60,271	82,949
(1)特別利益		6,063	454	4,100	7,405	3,305
(2)特別損失		0	69,478	40,000	54,257	14,257
4. 当期純損益		40,223	61,831	△ 179,120	△ 107,123	71,997
5. 未処分利益剰余金		80,611	142,442	△ 36,678	35,319	71,997

(3)　資本的収支目標　　（ 単位：千円 ）

科目／年度		H27年度	H28年度	H29年度		
		実績	実績	計画	実績	計画対比
資本的収支（税込）	1. 収入	868,560	2,280,784	5,905,833	6,142,432	236,599
	(1)企業債	679,700	2,033,900	5,376,500	5,490,100	113,600
	(2)一般会計出資金(ルール化分)	139,799	145,454	156,333	156,333	0
	〃　(基準外ルール化分)	2,706	0	50,900	17,430	△ 33,470
	(3)固定資産売却代	19,967	0	0	0	0
	(4)補助金	25,928	99,722	321,500	477,561	156,061
	(5)投資償還収入	460	1,708	600	1,008	408
	2. 支出	941,848	2,376,108	6,061,825	6,256,452	194,627
	(1)建設改良費	718,916	2,139,292	5,799,800	5,996,727	196,927
	(2)企業債償還金	218,732	233,116	257,225	257,225	0
	(3)投資その他の資産	4,200	3,700	4,800	2,500	△ 2,300
	3. 資本的収支不足額	73,288	95,324	155,992	114,020	△ 41,972
補てん財源	(1)損益勘定留保資金	62,478	87,153	155,992	113,917	△ 42,075
	(2)その他(4条消費税)	10,810	8,171	0	103	103
	補てん財源合計	73,288	95,324	155,992	114,020	△ 41,972
内部留保資金	(1)減価償却費	197,542	212,801	221,700	214,854	△ 6,846
	(2)資産減耗費	3,552	74,261	40,000	54,257	14,257
	(3)繰延勘定償却費	9,024	4,060	4,060	4,060	0
	(4)長期前払消費税勘定償却	5,745	6,150	11,410	10,570	△ 840
	(5)看護師確保経費(奨学金)	0	0	0	2,400	2,400
	(6)その他(4条消費税)	10,810	8,171	0	103	103
	(7)長期前受金戻入	△ 30,518	△ 30,625	△ 29,580	△ 33,730	△ 4,150
	(8)賞与引当金増減額	2,773	7,442	0	3,372	3,372
	(9)貸倒引当金増減額	45	1,039	0	△ 963	△ 963
	計	198,973	283,299	247,590	254,923	7,333
	当年度純損益	40,223	61,831	△ 179,120	△ 107,123	71,997
	資本的収支不足額	73,288	95,324	155,992	114,020	△ 41,972
	予算繰越事業費財源(企業債・県補助金)	0	0	0	54,360	54,360
	予算繰越事業費(ﾊﾞｲｵﾏｽ設備)	0	0	0	△ 54,432	△ 54,432
	当年度分内部留保資金	165,908	249,806	△ 87,522	33,708	121,230
	内部留保資金繰越額	1,219,436	1,469,242	1,381,720	1,502,950	121,230
不良債務	(1)流動資産	1,718,371	2,478,478	4,844,788	2,409,366	△ 2,435,422
	うち未収金	664,493	741,119	560,000	1,128,400	568,400
	(1)流動負債	795,514	1,338,507	4,055,653	1,261,159	△ 2,794,494
	うち一時借入金	0	0	0	0	0
	うち企業債	233,116	257,225	279,298	280,219	921
	うち未払金	385,458	897,404	3,598,800	790,746	△ 2,808,054
	流動比率	216.0%	185.2%	119.5%	191.0%	71.6%
企業債未償還残高		2,710,023	4,510,807	9,630,082	9,752,682	122,600
一般会計繰入金再掲		597,178	590,207	632,778	603,639	△ 29,139